



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成30年6月11日 第19号

発行者：校長 菅野 定行

総体報告会

平成30年度総体報告会あいさつ

選手の皆さん、そして応援に参加した生徒諸君お疲れ様でした。支部総体や県総体での君たちの戦いぶりを観て、誇らしい気持ちになりました。県総体でベスト8に入った男子弓道部、そして女子卓球部の皆さん、おめでとうございます。ほかにも自己の目標を達成した人や、残念ながら思うような成績を残せなかった人もいたと思います。しかし、全ての人が正々堂々と闘ってくれました。全員が石巻西高校の名を高めてくれたと考えています。

さて、おそらく昨日・おとといあたり、各部でミーティングが開かれ、県総体や今までの活動を振り返る時があったと思います。この時間は君たちが成長する大変貴重な時間だと、私は考えています。各チームで、あるいは各自で目標を設定し、練習を積み重ねて総体を戦い、得られた結果を受け止めてその要因を分析し、次なる大会に向けての取り組みを検討する。この作業は「PDCAサイクル」と呼ばれます。聞いたことのある人はいませんか。「P」はPlan（目標設定）、「D」はDo（実行）、「C」はCheck（分析）、「A」はAction（改善）です。このサイクルを繰り返すことで、日々の活動が充実したものになり、君たちを成長させてくれます。大会で勝利をつかんだ者はもちろん讃えられるべきですが、真の勝者は大会後も継続して自分づくりのできる者、と私は考えています。これは、今後も部活動を続ける下級生に限った話ではありません。3年生にとっても同じです。

3年生諸君、2年と2ヶ月の部活動を振り返ってみてください。部活動を通して自分を成長させることができましたか？どのような力を身につけることができたでしょうか？逆に、今の自分に足りないものは何か、気づきましたか？部活動を通して「自分の弱み」に気づいた人は、大きな財産を手にしたのですよ。

3年生は卒業までの7ヶ月間、「自分の強み」をより伸ばしましょう。そして、「自分の弱み」を克服するにはどうすれば良いか、考えてみよう。具体的には進路目標の実現、に向かった作業になりますね。そして、このような振り返

りは今後社会に出ても繰り返し行われます。県総体の勝者になれなかった人も、10年後、20年後に人生の勝者になるために、部活動での経験をぜひ活かしてほしいと思います。以上です。

新しい事務室のスタッフ ～再会～



〈技師の榎戸滋さん（左）と

事務室に加わった佐々木芳美さん（右）〉

6月1日より働いております、お二人の新しい事務室のスタッフを紹介します。お一人目は、新しいというより、2ヶ月の充電期間を経て戻ってきました技師の榎戸滋さんです。北條さんとのコンビで西高の美化や環境整備を支えていただきます。もうお一人事務室に新しく佐々木芳美さんをお迎えいたしました。以前東松島市の小学校で支援員のお仕事をしていたそうです。もしかしたら、当時お世話になった西高生がいるかもしれません。生徒の皆さん、お世話になるお二人と元気にあいさつを交わしてください。

◇榎戸滋さん

この二ヶ月間、家の片付けをしたり、数学の勉強をしたりして過ごしていました。二ヶ月ぶりに戻った西高の印象は、相変わらず校舎内外がきれいに整理整頓されていて、かわったのは校長先生ぐらいです。どうぞこれからもよろしく願いいたします。

◇佐々木芳美さん

西高に来てから一週間ほど経ちますが、皆さんの笑顔と礼儀正しさにとっても感動しています。主に図書室におりますので心にも栄養がつくようたくさんの本を借りにきてください。お待ちしております。